

文化振興事業

アナ： 『市長が語る2023三島』第23回の今日は、「文化振興事業」についてお話を伺います。豊岡市長、よろしくお願ひします。

市長： よろしくお願ひします。

アナ： はじめに、文化の振興について、三島市ではどのような取り組みをされているのか教えてください。

市長： はい。

文化の秋にもなってきましたが、三島市は、「文化振興基本計画」に基づき、文化振興施策を進め、将来都市像である「創造力あふれる 人とまち みしま」を目指しているところでございます。

この計画には、3つの基本方針がありますが、そのうちの一つであります「文化の種をまこう」の取り組みといたしまして、幼稚園・保育園での静岡県舞台芸術センター（SPAC）によるおはなし劇場や、市内小学校での絵本作家 宮西達也さんの自作絵本による読み聞かせ、市立中学の2年生を対象としたクラシックコンサートの鑑賞方法を学ぶ芸術鑑賞教室を実施してまいります。

その他にも、小学生を対象にした宮西達也さんによるワークショップや名誉市民の大岡信さんの業績を次世代に伝える事業として、市内小学校の図書室にて、大岡信さんの作品や関連書籍等の巡回展示を行ってまいります。

アナ： 子どもたちが身近な場所で、質の高い文化・芸術に接することができるのはとても素晴らしいことですね。

その他に、市民の方が気軽に文化に親しむことができるよう取り組んでいらっしゃることはありますか。

市長： 文化活動に関する相談窓口を設置いたしまして、文化振興課内の文化活動支援相談員が皆様が活動する上での困りごとについてご相談をお受けしております。

「イベントを開催したいが、どの施設が利用できるかわからない。」

「自分の作品を発表したいけれど、どうしたらよいか。」

といった、活動を行っていく上での疑問にお答えすることなどを通じて、市民の皆様が、身近な場所で文化にふれることができるよう、また、活動を積極的に、円滑に行っていただけるよう、お手伝いをしておりますので、ぜひご活用いただきたいと存じます。

アナ： 文化関連イベントを開催したい場合や自ら製作した作品を発表したい場合など、一歩を踏み出すきっかけとして、とても心強いサポートですね。

話はかわりますが、今後開催予定の文化イベントについて教えてください。

市長： はい。

例年、実行委員会と協力して開催し、多くの合唱団体が出演いたします
「市民合唱祭」を9月10日(日)に、三島市文化芸術協会の加盟団体が活動の成果を
発表する「市民芸術祭」は10月5日(木)にオープニングセレモニーを行い、
そこから約1か月間、開催いたします。

また、登録参加型の市民文化フェスティバル「みしまの文化百花繚乱2023」
を9月～11月の間開催し、WEBサイトで文化プログラムの情報発信をいたします。

さらに、来年2月には、アマチュア劇団が出演する「市民演劇祭」、
前回、大好評を博しました国内クラシック音楽のトップアーティストによる
「三島せせらぎ音楽祭」の開催も予定しております。

アナ： ワクワクするような企画が目白押しですね。

最後になりますが、市民の皆様にお伝えしたいことがありましたら、
お願いします。

市長： はい。

佐野美術館でのイベントにつきまして、共催での特別展を今年度は6回
予定しております。

9月2日(土)からは、「ORIGAMI」を世界へ広めた創作折り紙作家、吉澤章
(よしざわ あきら)氏の作品約700点を展示し、動植物や恐竜などを生き生きと
表現した創造の軌跡を紹介しております。

10月28日(土)からは、「日本刀の匠(たくみ)たち」と題し、現代の刀職人の
技術展示会を開催いたします。日本刀を造る文化、日本刀に携わる匠たちの技を
ぜひご覧ください。

三島市ではこれからも、「文化芸術を楽しみたい」という市民の皆様の期待に
できる限り応えられるよう、積極的に事業を実施するとともに、引き続き、市民の
皆様の創作・発表・鑑賞等の文化活動を支援してまいる考えであります。

アナ： 豊岡市長、本日はありがとうございました。

市長： ありがとうございました。